

## 催し物のご案内

- 講義と室内実習「骨のかたちをくればよう～おとな編～」[博物館]  
日時／7月2日(土) 10:00～15:00  
対象／大学生・大人・教員 12人  
申込締切／6月21日(火)
- 野外観察「海辺の野鳥観察会」  
[照ヶ崎海岸(大磯町)]  
日時／7月9日(土) 8:30～10:30  
対象／小学生～中学生とその保護者 20人  
申込締切／6月21日(火)
- 館長と話そう [博物館]  
7月23日～8月27日の毎週土曜日  
(8月13日を除く) 13:00～15:00  
「地球博士」斎藤館長が、地球や自然についての皆さんの疑問にお答えします。  
対象：小学生～中学生とその保護者  
各回6組  
費用：無料(常設展は有料)  
申込：当日受付
- 室内実習「貝がらのふしぎを調べよう ①ホタテの巻 ②アワビの巻 ③アサリの巻 ④サザエの巻」[博物館]  
日時／①7月23日(土) ②7月30日(土)  
③8月6日(土) ④8月13日(土)  
10:00～15:30  
対象／小学4年生～大人 各回12人  
申込締切／①7月5日(火) 7月12日(火)  
③7月19日(火) ④7月26日(火)  
※内容の異なる単独の講座です。それぞれ個別にお申込みください。
- 室内実習と野外観察「先生のための地層と化石入門2011」[博物館・秦野ビジターセンター・県立戸川公園(秦野市) ほか]  
日時／7月28日(木)・29日(金)の2日間 10:00～16:30  
対象／教員・大人 12人  
申込締切／7月12日(火)  
※レポート提出があります。
- 室内実習と野外観察「『流れる水のはたらき』と『土地のつくりと変化』」  
[博物館と酒匂川周辺(予定)]  
日時／8月4日(木)・5日(金)の2日間 10:00～15:00

## 特別展

### およげ! ゲンゴロウくん ～水辺に生きる虫たち～

7月16日(土)～11月6日(日)

当館所蔵の「阿部コレクション」を中心に、多様な水生昆虫の世界を紹介します。また、ゲンゴロウやタガメのほか、絶滅が心配される水生昆虫を生きた姿で展示します。水生昆虫の衰退の様子から、危機的な水辺環境の実態を知り、その再生を考えます。

観覧料(常設展含む)／  
20～64歳(学生を除く) 710円  
20歳未満・学生 400円  
高校生・65歳以上 200円  
中学生以下無料

対象／教員 10人

申込締切／7月19日(火)

### ●室内実習「あなたのパソコンで地形を知る」[博物館]

日時／8月9日(火) 10:00～15:00

対象／高校生～大人・教員 20人

申込締切／7月26日(火)

※CDドライブ付きのノートパソコン(windows)の持込が条件になります。当館ではパソコンを準備しません。

### ●講義と室内実習「秋からの授業に役立つ先生のための標本活用講座」[博物館]

日時／8月11日(木)・12日(金)の2日間 10:00～15:00

対象／教員 15人

申込締切／7月26日(火)

※対応単元：小4「ヒトの体のつくりと運動」、小6「体のつくりとはたらき」ほか。

### ●室内実習「身近なカビの実験と観察」[博物館]

日時／①8月14日(日) ②8月15日(月) 10:00～15:00

対象／小学生～中学生とその保護者 各回20人

申込締切／①②とも7月26日(火)

### ●講義と室内実習「サルからヒトへの進化を学ぶ」[博物館]

日時／①8月18日(木) ②8月19日(金) 10:00～15:00

対象／小学4年生～中学生とその保護者 各回20人

## 学芸員の とっておきトーク

毎週金曜日 11:00～11:30  
13:30～14:00

学芸員が展示室でとっておきの“はなし”をします。

費用：無料(常設展は有料)  
※日によって時間・内容が変更されることがあります。

申込締切／①②とも8月2日(火)

### ●夏休み標本の名前を調べよう[博物館]

日時／8月21日(日) 10:00～15:00

夏休みの理科自由研究などで集めた標本のうち、自分で図鑑などで調べてもわからなかったものを学芸員といっしょに調べます。

対象：小学生～高校生とその保護者  
申込：当日随時受付

### ●室内実習「ミニ火山を作ろう」[博物館]

日時／①8月22日(月) ②8月23日(火) ③8月24日(水) 10:00～15:00

対象／小学生以上3～5人までの家族などのグループ 各回10組

申込締切／①②③とも8月9日(火)

※加熱した油を使用するため小学生は保護者の付き添いが必要です。作品のお持ち帰りはできません。

### ●講義と室内実習「標本作り講座～入門編～」[博物館]

日時／9月3日(土)・4日(日)の2日間 10:00～16:00

対象／高校生・大学生・大人 10人

申込締切／8月16日(火)

※作ったのは製は博物館資料として登録するため、お持ち帰りいただけません。

### ●野外観察「川と水路の生きものを調べよう」[開成町周辺]

日時／9月17日(土) 10:00～14:00

対象／小学生～大人 25人

申込締切／8月30日(火)

### ●講義と室内実習「植物図鑑の使い方～身近な草木の名前を知ろう～」[博物館]

日時／10月1日(土) 10:00～15:00

対象／小学4年生～大人 15人

申込締切／9月13日(火)

## ライブラリー通信

### 野山の鳴く虫図鑑

こばやしみずほ  
小林瑞穂(司書)

道を歩いていて草むらや藪が近づくと、どこからともなくリーリー、ジージー、チンチロリンと大合唱が聞こえてくることがあります。あたりをキョロキョロ見回しても、声はすれども姿は見えず。見つけたと思えば自慢の後ろ足でピョンと跳び上がり、すばやく逃げていく。『野山の鳴く虫図鑑』(瀬長 剛 絵・文)はそんな鳴く虫たちに焦点を当てた図鑑です。

本書では鳴く虫たちの生息環境の風景が繊細な色鉛筆画で描かれています。生息環境を描いた絵の中には、そこで暮らす虫たちがそこかしこに隠れています。絵に描かれた虫たちの体は草の色や枯葉の色、土の色をしているので、草かげにかくれ、枯れ草の間にひそみ、土の中にもぐる虫たちを見つけるのは、まるでかくれんぼをしているようで、なかなか大変です。何種何匹隠れているかは絵の脇に書いてありますが、全部見つけられるでしょうか?後のページには虫たちの居場所の答え合わせと、それぞれの虫の解説が詳しく載っています。一口に鳴く虫といっても、実はとてもたくさんの種類がいたことに驚かされます。また、絵の中には鳴く虫以外の動植物もたくさん描かれており、見返すたびに新しい発見があります。図鑑としての楽しさと、隠れた生き物たちを探す楽しみ、一冊で二度おいしい本です。ぜひお手に取ってみてください。

## 催し物への参加について

講座名、開催日、代表者の住所・電話番号、参加者全員の氏名・年齢を明記の上、往復はがきにて郵送、または博物館ホームページからお申込ください。応募者多数の場合は抽選となります。抽選で落選した方に対し、キャンセル待ちの対応を行います。ご希望の方は、お申込時に、その旨をご記入ください。参加費は無料ですが、講座により傷害保険(1人・1日50円)への加入をお願いすることがあります。小学3年生以下の場合は、保護者の付き添いをお願いいたします。複数日にわたる講座は、全日程への参加が条件です。野外観察は雨天中止です。

## 問合せ先

神奈川県立生命の星・地球博物館  
企画情報部企画普及課  
所在地 〒250-0031 小田原市入生田 499  
電話 0465-21-1515  
ホームページ <http://nh.kanagawa-museum.jp/>